

Harmony

仙台市立錦ヶ丘中学校 第2学年通信

No.39 令和3年3月18日(木)

ありがとうございました！

早いものであと4日の登校で2年生の学習も終了し、4月からは3年生です。成長過程の中でも最も変化が激しいと言われる中学2年生ですが、今年度は更にコロナの影響を大きく受け、あらゆる面で制限や変更を余儀なくされました。そんな中でも、子ども達はそれらに上手に対応し、さまざまな活動の中で多くを学び取っていました。中止になった職場体験に代わり実施した「職業人に聞く」4回シリーズはより深い学びにつながり、懸念された野外活動も、栃木県大田原グリーンツーリズム様の多大なるご理解とご協力のもと実施することができました。子ども達も、こうした多くの人々の支援により実現できた学習活動の意義を理解し、真剣に活動に取り組むことができたと思います。

保護者の皆様には大変ご心配をおかけしましたが、度重なる変更などへのご理解、柔軟な対応、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。来年度3学年は、高校進学に向け、一層高い壁を上ることになりますが、これまで同様ご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

10年後のひとり暮らしシュミレーション

総合的な学習の時間に「10年後のひとり暮らしシュミレーション 私はどんな暮らしをしている？」というキャリア教育活動をしました。10年後の24歳の子ども達の多くが社会人になっているでしょう。保護者から経済的に自立して1人暮らしをするには、何が必要でしょうか？具体的にシュミレーションをしました。①仕事の内容と月収 ②手取額（税金・健康保険料・年金掛け金などを引いた額） ③貯蓄額 ④生活のキーポイント（ここはゆずれない！というところ） ⑤住居費（一覧から選んだ物件） ⑥交通費または駐車料金などを想定して計算しました。さて、1か月の収入と支出をまとめた結果は・・・？詳しいワークシートを配布していますので、ぜひご覧になってください。以下は生徒の感想です。

1 組	高度な技術・技能が必要な仕事だと生活に余裕があると知ったので、将来余裕のある生活ができるように、今勉強など全てに一生懸命取り組んでいきたいと思いました。私は、平日たくさん仕事をして、休日は自分の好きなことに費やせるような生活をしたいです。また、貯金をして親孝行で旅行に行ったりできるような生活をしたいです。
-----	---

裏に続く

2組		理想を見過ぎるとかなり厳しくなるということがわかりました。自分の手取額にあわせて使うお金を、将来ちゃんと計算して節約したいと思いました。始めの仕事の時点でそれが決まってくると思うので、今のうちから勉強することが必要なんだということがわかりました。
3組		思っていたより出費や税金が多くて驚いた。気にするところが多く物件などを選択するのが難しかった。具体的な細かい数字が出て、しっかりとしたイメージが持てた。無駄使いせず計画的にお金を使って余裕を持った生活をしたい。今のうちから少しずつ貯金をして、将来（老後）お金に困らずに生きられるようにしたい。
4組		私は看護師になりたいので、今は勉強をたくさんすることが一番大切だと思います。看護師は国家資格が必要なので、資格を取るためにも勉強をしたいと思いました。そしてお金に余裕のある生活をめざしたいです。
5組		家賃も安くすればいいだろうと思っていたけど、安くしてもお金が足りないな—と思いました。また、自分の親はこういうのを毎月払っていて大変だと思ったし、貯金できないなと思いました。自分の好きなことだけでは生活はできないとわかりました。10年後、社会人として生活するため、今は資格を取るために頑張ったり、バイトをしてお金を貯めておきたいなと思いました。
6組		暮らしに苦はないと思いますが、かなりギリギリの生活になりそうで、それでもやりくりできる親ってすごいなと思いました。もう少しお金が稼げるところに行きたいと思いました。決まったお金で自分が満足する生活は難しいなと思いました。今のうちにお金のやりくりができるようになりたいと思います。

